

整理番号	HT29234	分野	自然・生物	キーワード	沿岸海洋の科学
------	---------	----	-------	-------	---------

研究機関名	四日市大学				
プログラム名	沿岸海洋の実践科学教室				
先生(代表者)	千葉 賢(ちば さとし) 環境情報学部・教授				
自己紹介	学生時代は航空宇宙工学を学び、その後、空から急降下して、今は海の研究をしています。空にも海にも流れがあり、それが環境を決めているため、学生時代の知識は役立っています。趣味は家庭菜園と低山登山で、アウトドア派です。よく、学生たちを海や山に連れてゆきます。				
開催日時・募集対象	平成29年7月28日(金)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	近鉄富田駅西口一ターリー		(集合時間)	9:40	
開催会場	四日市港ポートビル(午前)、四日市大学(午後) 住所: 〒512-8512 三重県四日市市萱生町 1200 四日市大学 アクセスマップ URL: http://www.yokkaichi-u.ac.jp/guidance/about/access.html				
内 容					
<p>昔の伊勢湾は豊穡(ほうじょう)の海として知られ、浅い砂浜を歩くと、魚が足にぶつかるほどたくさんいたそうです。昭和の高度経済成長期に日本の沿岸は急速に汚濁し、その後、法律が整備され、海の水質は徐々に回復してきましたが、生き物で賑やかな海はいまだに戻ってきていません。その原因のひとつが貧酸素水塊で、伊勢湾の海底では5月から10月頃まで貧酸素水塊が発生し、生物がほとんど棲めない世界になります。このプログラムでは、四日市港に出て水質と底質を調査し、貧酸素水塊を自分の目で確かめるとともに、発生原因とその影響を学びます。また、プランクトンを採取して、顕微鏡で不思議な形を観察するとともに、分類して名前を学びます。電子顕微鏡による画像も観察します。(写真は乗船する巡視船)</p>					
スケジュール			持 ち 物		
9:40~10:00 受付(集合場所:近鉄富田駅)			筆記用具		
10:00~10:30 貸切バスでポートビルに移動。バス内で開講式。(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)					
10:40~11:40 講義「伊勢湾の環境と環境科学(講師:千葉賢)」			特 記 事 項		
11:40~12:30 昼食・休憩(展望室)					
12:30~14:30 巡視船に乗船し、四日市港の水質と底質を調査。			2時間ほど船に乗ります。四日市周辺なので、あまり揺れませんが、船酔いしやすい人は、酔い止めを持参し、自分で準備してください。		
14:30~15:00 貸切バスにて、四日市港から大学に移動。					
15:00~17:00 実験室にて水質の化学分析、顕微鏡によるプランクトンの観察などを行い、レポート作成し発表する。					
17:00~17:30 修了式(アンケートの記入、未来博士号の授与)					
17:30~17:40 四日市大学から近鉄富田駅に貸切バスで移動					
17:40 解散(近鉄富田駅)					

《お問合せ・お申込先》

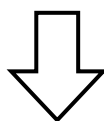
所属・氏名：	事務局・小田久洋(おだ ひさひろ)
住所：	三重県四日市市萱生町1200
TEL 番号：	059-365-6588
FAX 番号：	059-365-6630
E-mail：	oda@yokkaichi-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月10日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月20日(木)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
千葉 賢	H23-26	基盤研究(C)	23510016	海洋低次生態系・海底堆積物結合モデルによる伊勢湾の中長期的水質底質特性の研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。